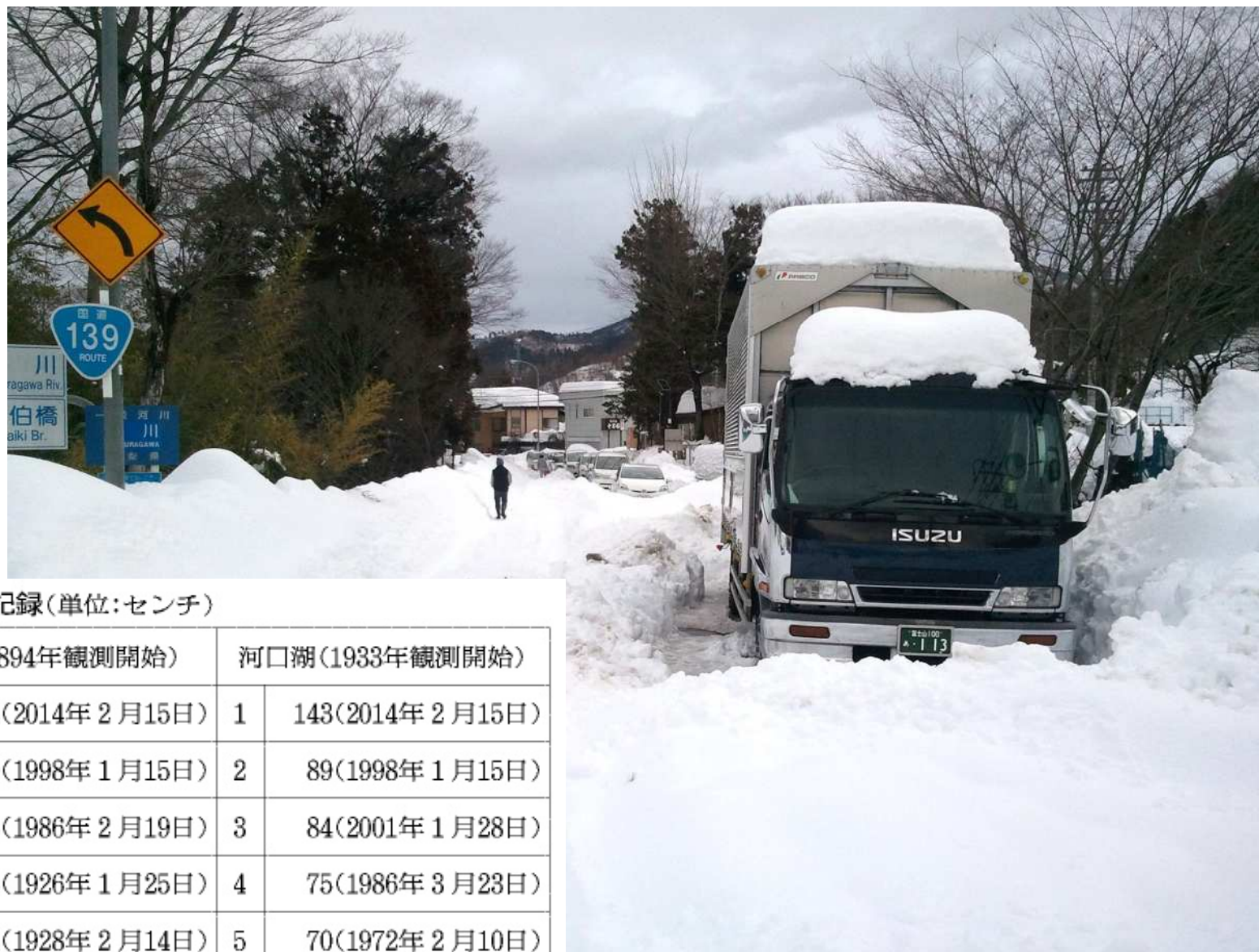


全国知事会「危機管理・防災」特別委員会



山梨県南巨摩郡身延町・下山地内(国道52号)
(平成26年2月15日、峡南消防本部・撮影)

山梨県都留市・佐伯橋付近(国道139号) (平成26年2月15日、都留市役所・撮影)



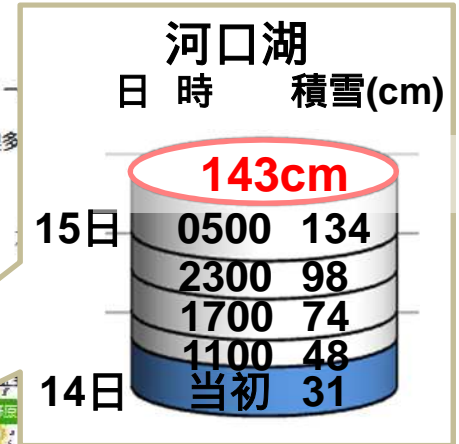
■積雪の記録(単位:センチ)

甲府(1894年観測開始)		河口湖(1933年観測開始)	
1	114(2014年2月15日)	1	143(2014年2月15日)
2	49(1998年1月15日)	2	89(1998年1月15日)
3	46(1986年2月19日)	3	84(2001年1月28日)
	46(1926年1月25日)	4	75(1986年3月23日)
5	44(1928年2月14日)	5	70(1972年2月10日)

山梨県北杜市小淵沢町・松木坂(小淵沢IC付近)
(平成26年2月15日、峡北消防本部・撮影)

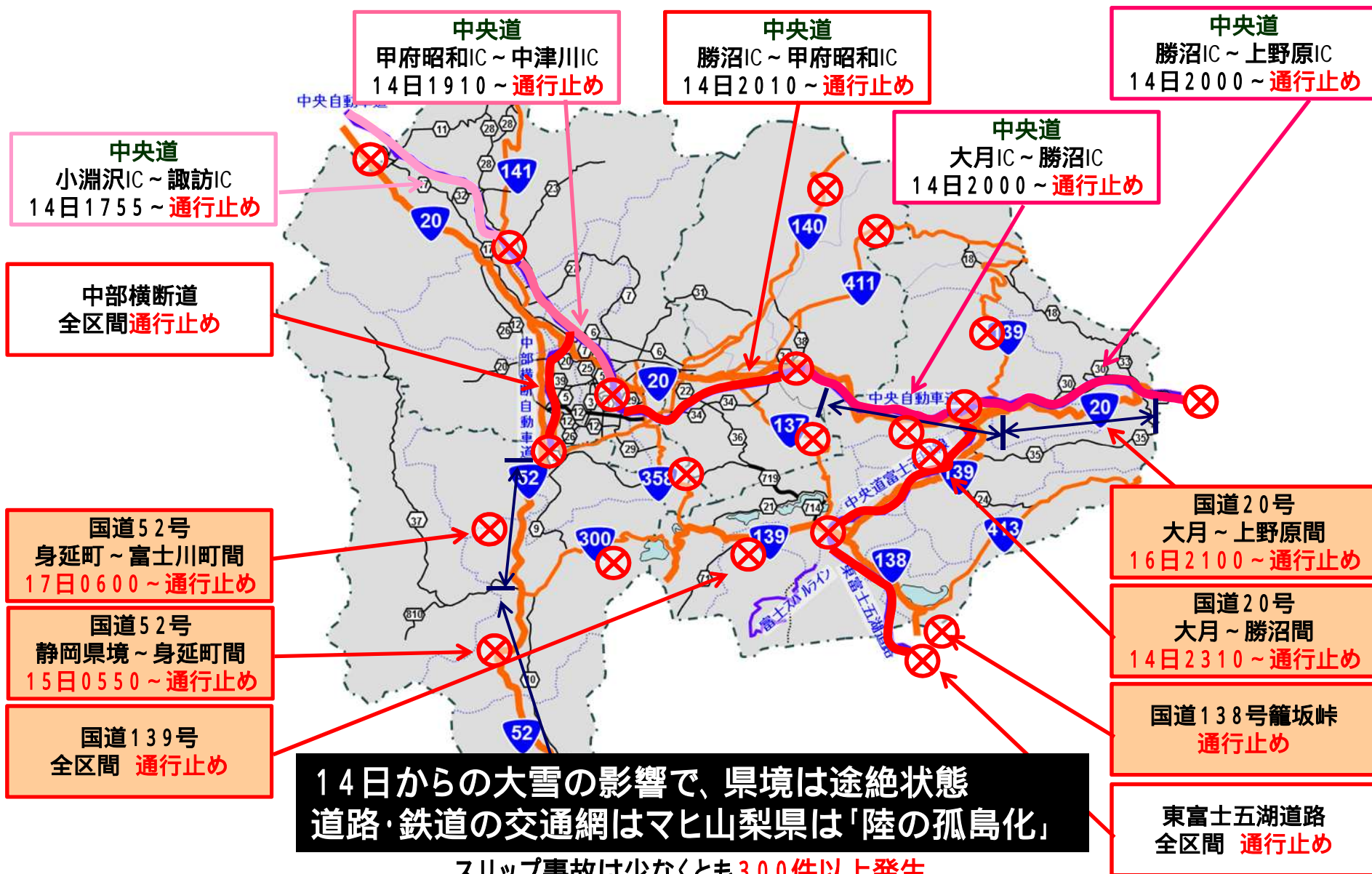


2月14 - 15日積雪の状況

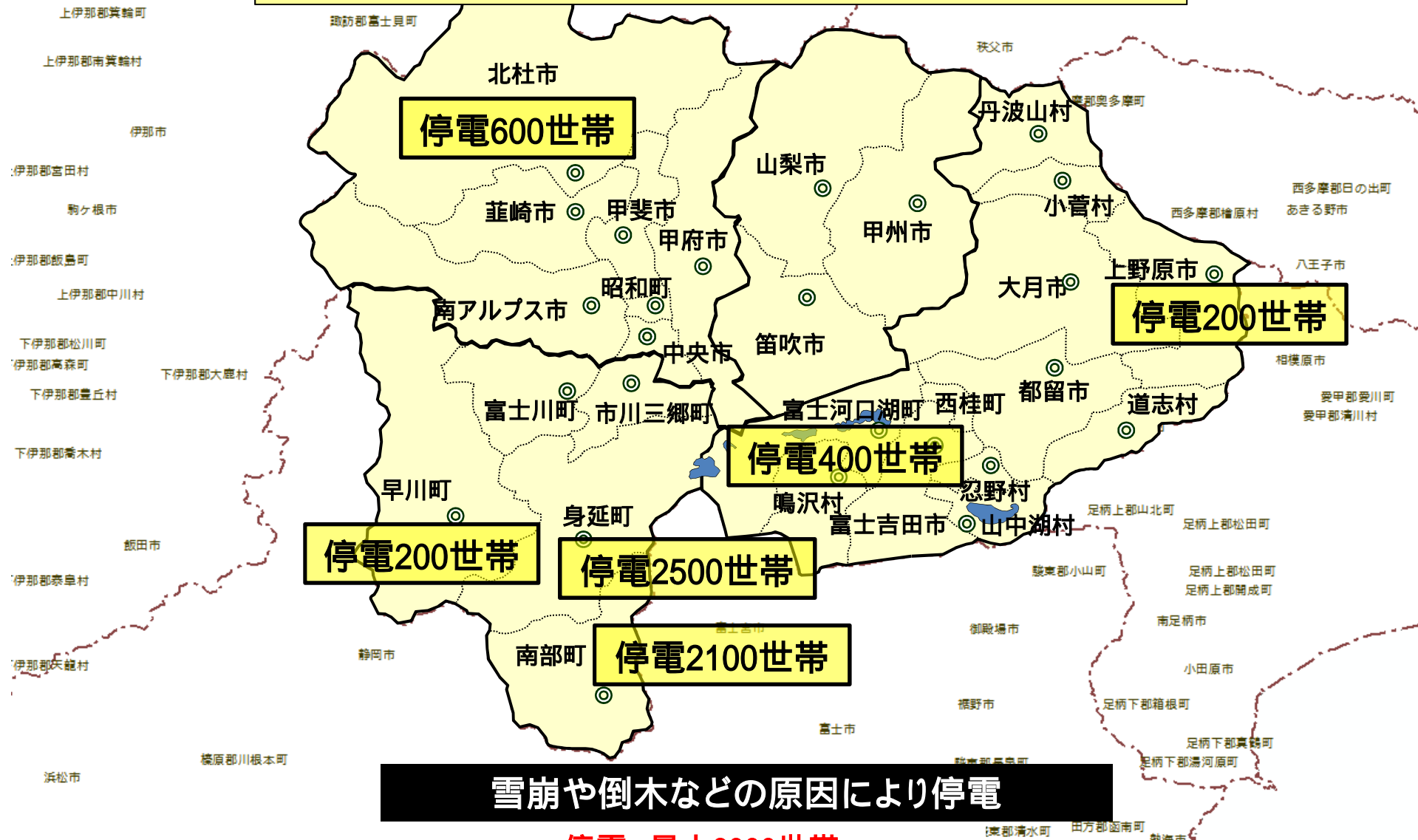


甲府では1894年(明治27年)の観測開始以来の記録的な大雪

大雪による道路状況



大雪によるライフラインの状況



停電 最大6000世帯

断水 一部地域

通信 一部地域で通信障害

県内の都市ガスは甲府市周辺及び富士吉田市のみ

主な被害状況

人的被害

- ・死者 5人
- ・負傷者 重傷61人 軽傷90人

住家被害

全壊19棟 半壊31棟 一部破損1,327棟 (26.3.28現在)

道路通行止め(ピーク時)

36路線 43ヶ所

孤立集落(ピーク時)

40集落・3別荘 2,178世帯

避難所(ピーク時)

39ヶ所 786人

豪雪対応の記録

- 2月14日 1700 大雪警報を受け防災担当職員(54名)情報収集
1916 甲府市古関町内の道路で雪崩が発生、2名が雪中に取り残される
2100 **豪雪対策連絡会議設置**
2110 **第1特科隊長へ連絡幹部派遣要請**
- 2月15日 0630 **第1回豪雪対策連絡会議(17日までに9回開催)**
1120 **第1師団長へ災害派遣要請(人命救助、緊急輸送)**



【2月14日夜～15日朝の防災危機管理課の活動状況】



【2月15日06:30第1回豪雪対策連絡会議】

2月16日 1100 知事と県・関係機関幹部との対応協議



【2月16日11:00 知事と対応協議する県・関係機関幹部】



【2月16日07:00 自衛隊へ映像伝送】

1300 古屋防災担当大臣と山梨県知事のテレビ会議

山梨県内で除雪が難航し交通網が遮断されている現状を報告
自衛隊の増員や豪雪対応のノウハウがある国交省職員の派遣を
要請

2月17日 0945 県災害対策本部設置(28日までに8回開催)

1330 ・政府調査団(団長・亀岡内閣府大臣政務官)との意見交換会
知事が、首相あての要望書を亀岡政務官に手交



【2月17日13:30 政府調査団(団長:亀岡政務官)との意見交換会】



【2月18日18:30 災対対策本部事務局班長会議の様子】

2月18日

1030 政府豪雪非常災害対策本部設置

1700 政府非常災害現地対策本部設置

除雪対応

- 2 / 14 県委託業者による除雪開始
- 2 / 14 県建設業協会に対し、災害協定に基づく応援を要請
- 2 / 16 知事が、古屋防災担当大臣に対し、自衛隊の一層の増強、国土交通省の緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣を要請
- 2 / 16 国土交通省北陸地方整備局の緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)に応援を要請
- 2 / 17 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)除雪開始(～26日)
- 2 / 18 新潟県支援隊が4班体制で除雪を開始(～22日)
- 2 / 20 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE) 6班体制から12班体制に増員
静岡県支援隊が2班体制で除雪を開始(～26日)
長野県支援隊が2班体制で除雪を開始(～25日)



TEC - FORCE 及び 新潟県による除雪作業

主な除雪支援作業

国土交通省北陸地方整備局 TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊)	ロータリー除雪車 × 1 2
新潟県	ロータリー除雪車 × 4 除雪ドーザー × 4
静岡県	バックホウ × 3 タイヤショベル × 2
長野県	ロータリー除雪車 × 2



(一社) 山梨県建設業協会の活動

人員(延べ)	22,255人
機械(延べ) モーターグレーダー トラクターショベル ダンプトラック バックホウ 等	15,031台





【2月18日20:10 豪雪災害政府現地対策本部】



【県災害対策本部で状況説明を受ける知事】



【ヘリによる救助活動】

【救援物資の空輸】



【2月18日 にヘリによる 救援物資を搬送】
(早川町・小菅村)



【2月16日07:30 帰宅困難者を捜索する自衛隊員】



【救出に向かう自衛隊員】



【2月15日 国道140号(雁坂みち)での除雪作業】



【2月18日 中央病院での除雪作業】

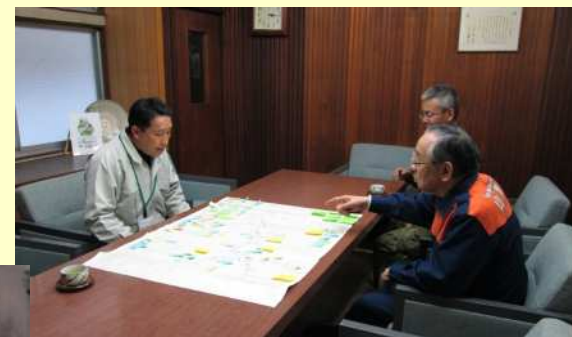


【2月21日 小菅村での除雪作業】

2月22日 10:30 第1師団長に撤収要請



【2月22日 自衛隊撤収要請後の
早川町を視察する知事】



2月25日 1400 政府非常災害現地対策本部を政府現地連絡調整室に改組

2月28日 0920 県災害対策本部解散

豪雪災害復旧対策本部及び雪崩等災害対策連絡会議設置

1000 政府現地連絡調整室閉鎖

主な活動

救助救援活動、孤立者救助、緊急物資輸送

消防防災ヘリコプター(静岡県、長野県、横浜市)、自衛隊ヘリコプター
透析患者・急病人搬送、孤立者救助、医薬品・灯油・食料搬送

・人命救助者数:77人(内孤立者12人)

・主な救援物資 食料:9,922食

水 :336リットル

灯油:9,534リットル

軽油:240リットル

ガソリン:60リットル

道路啓開

国道、県道

山梨県建設業協会との協定に基づく除雪

TEC - FORCE、静岡県、新潟県、長野県、自衛隊の各機材による除雪

市町村道

市町村ごとの地元建設業者との協定に基づく除雪

安否確認

自衛隊による孤立集落(別荘地含む)の安否確認

・3市3町5村(23地区): 2013世帯 720人

林農林水産大臣山梨県現地視察(2月23日)



【山梨県知事との意見交換】

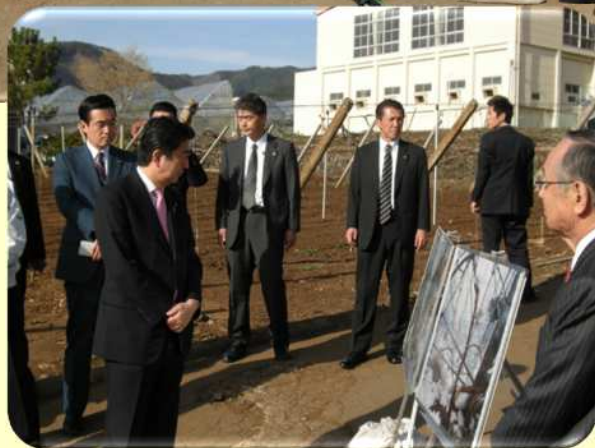


【ハウスの被害状況を視察する林農林水産大臣】

安倍内閣総理大臣山梨県現地視察(4月12日)



【山梨県勝沼町菱山地区で説明を受ける安倍総理】



【若手農業者と意見交換会を行う安倍総理】

検証項目(庁内検証会議中間報告)

3月までに豪雪対応に係わる庁内検証会議を3回開催し、中間報告を実施

職員参集を含む初動体制に関する事項

- ・豪雪・豪雨時の災害対策本部設置基準の明確化

豪雪対策連絡会議及び災害対策本部による応急対策に関する事項

- ・災害対策本部体制の見直しと訓練の充実

県民への情報発信及び相談対応に関する事項

- ・県民等に向けた情報発信の見直し

関係諸機関との連携・要請に関する事項

- ・防災関係機関が迅速に県本部に参集して連携する仕組みの構築

災害ボランティアの受け入れ・活用に関する事項

- ・ボランティア関係機関の連携強化

今豪雪災害対応に関する事項

- ・災害時要援護者(避難行動要支援者)の確実な把握、及び災害時の即応支援体制の構築

今後の対応

中間報告を基に有識者からなる検討委員会を設置し、改善策を検討するとともに、議会・やまなし女性の知恵委員会からの提言も踏まえ本県の防災体制の充実・強化を図る

山梨県防災対策のあり方検討委員会

委員長：鈴木猛康（山梨大学工学部防災研究室 教授）

委員：有識者5名

県議会からの提言

やまなし女性の知恵委員会からの提言

県防災会議

地域防災計画の見直し

